

本節で取り上げた事例から明らかなように、NTTグループは2010年代以降、単に通信インフラやITソリューションを提供するだけでなく、文化・教育・行政・スポーツといったさまざまな分野で“体験価値”を生み出す取り組みも展開している。

Dimension DataやNTTデータのグローバルM&Aで確保した技術力と拠点を基盤に、文化遺産保全ではバチカン図書館やASEAN各国とコラボし、スマートシティではラスベガス市やオースティン市など複数自治体と共に実証から商用化までを展開している。スポーツビジネスでは、MLB、インディ500、NZCISなど世界のトップイベントや施設と連携して、観戦体験やアスリート支援に革新をもたらしている。